

——5G 無線アクセスネットワーク小特集(2) :
異種無線ネットワークの融合とスマート無線技術 (英文論文誌 B) 論文募集——

異種無線ネットワークの融合とスマート無線技術小特集編集委員会

第4世代セルラシステムとして、LTEは世界的に普及し、LTE-Advancedの商用導入も世界的に始まろうとしています。その一方で、既に2020年の導入を目指した第5世代規格(5G)への注目が集まっており、世界中で5Gの検討組織が設立されている。国際標準化団体ITU-RではWP5Dに「Future IMT Vision」と呼ばれる検討会が設置され、5Gに向けた将来のマーケット動向や要求条件、技術動向の議論が進められています。5Gシステムでは、急増するモバイルトラフィックを収容するために、いかに高い周波数帯を活用するか、いかに高密度に基地局を設置するか、いかに低価格に無線ネットワークを運用するかが重要課題であり、これらの課題を解決する有力な手段として、セルラネットワークとW-LANやミリ波通信など異種無線ネットワークの融合と、それを実現するためのスマート無線技術に注目が集まっています。この様な背景に鑑みて、5G無線通信に関する研究開発、特に異種無線ネットワークの融合とスマート無線技術の一層の促進を目的として、本小特集(平成27年10月号掲載)を企画致します。

1. 対象分野

以下の分野を対象とします。

- Smart radio
- Heterogeneous radio access networks
- Cellular and WLAN interworking
- Multi-band/multi-mode radio systems
- Aggregation of fragmented spectrum bands
- Cognitive radio/cognitive networks
- Common control channel and cloud operation
- Dynamic spectrum access and spectrum management
- Shared use of spectrum/optimising unlicensed spectrum usage
- Radio resource and traffic management
- Network-oriented interference coordination
- Cross-layer optimisation
- Software defined radio and networking technologies
- Radio policy and regulatory issues

2. 論文の執筆と取扱い

通常の英文論文と同一とします。ページ数は、原則として、論文の場合は刷り上がり8ページを標準とします。標準ページ数を超えると、掲載料が急に高くなりますので御注意下さい。詳細はInformation for Authors (http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_cs.html)を御参照下さい。査読後の再提出期間(通常は60日)を短縮する場合があります。

3. 投稿方法

Webによる電子投稿のみ受け付けます。 https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx から登録を行って下さい。初期投稿時に、編集可能な論文本体(LaTeX/Word)、図、著者の写真、biographyも投稿する必要があります。なお登録時には必ず「Journal/Section」で「5G Radio Access Networks-Part II: Multi-RAT Heterogeneous Networks and Smart Radio Technologies」を選択して下さい。[Regular EB]を決して選択しないで下さい。

4. 論文投稿締切日 平成27年1月19日(月)必着

5. 問合せ先

有吉正行 国際電気通信基礎技術研究所

TEL [0774] 95-1141, FAX [0774] 95-1508, E-mail : ieice2015_smartradio@atr.jp

6. 小特集編集委員会

委員長 三瓶政一(阪大)

幹事 有吉正行(ATR), 田久修(信州大), 富里繁(岡山大)

委員 Anass Benjebbour (NTTドコモ), Simon Fletcher (Telecom Modus), 井上保彦(NTT), 石橋功至(電通大), 鹿倉義一(NEC), 三木信彦(香川大), 水谷圭一(NICT), Dominique Noguét (CEA), 大橋正良(福岡大), Stefan Parkvall (Ericsson), 上杉充(パナソニックシステムネットワークス), 山口明(KDDI研), 矢野一人(ATR)

7. 付記

* Webによる電子投稿の際、「Copyright Transfer and Page Charge Agreement」に承諾して頂きます。

* 招待論文を含む全ての採録論文については掲載料が必要となります。

* 投稿に際しては、著者のうち少なくとも1名は本会会員でなければなりません。ただし招待論文に関してはこの限りではありません。必要な投稿資格を満たしていない著者からの投稿論文については、投稿を受け付けませんこととなりますので御注意下さい。入会の案内はこちらを御覧下さい。 <http://www.ieice.org/jpn/nyukai/susume.html>